

2019年度 海洋システム工学交流会

大阪府立大学 工学域 海洋システム工学課程
学域3回生 下村 光毅

2019年5月21日、毎年恒例となっている海洋システム工学交流会が行われました。海洋システム工学交流会は、年に1度、主に学部生を対象として、海洋システム工学分野における教育・研究に関する理解を深め、海洋への新入生である二回生や先輩・後輩および先生とのつながりをつくることを目的とした行事で、毎年学域の三回生が幹事となり開催しています。2019年度の交流会は私が幹事を務めさせていただきました。下記が今回の交流会のプログラムです。

**主 催:大阪府立大学 工学研究科 航空宇宙海洋系専攻 海洋システム工学
分野**

共 催:大阪府立大学 工学域 機械系学類 海洋システム工学課程 学生FD

<プログラム>

16:30~17:30 ポスターセッション(研究室紹介)

17:30~18:30 若手教員による自己紹介と研究内容紹介

生島一樹先生, 韓佳琳先生

18:30~20:00 懇親会

今回も昨年と同じく学術交流会館で開催しました。今回の交流会では、これから海洋システム工学課程で学ぶB2生や、本課程に興味を持っている機械系学類のB1生に向けての研究内容等の説明の為、研究室ごとに分かれたポスターセッションを行いました。そしてもうひとつ、若手の教員の方々のことを知ってもらうために、研究内容の説明を兼ねた自己紹介プレゼンテーションを行って頂きました。ポスターセッションはB1, B2生が多数参加して下さったことにより、先輩方、先生方もポスターの説明に熱が入り常に大盛況でした。また、若手教員の方々による自己紹介と研究内容紹介にも、学年を問わず多数の学生が参加して下さったので、生島先生、韓先生のことを知ってもらう良い機会になったと感じます。



開始直後のポスターセッション



ポスターセッションをして下さる先生



懇親会全体の様子



懇親会での教員と学生

講演の後に行われた懇親会では、海洋への新入生である二回生、先輩・後輩や先生をつながりをつくるという目的を達成するために、いくつかのテーブルに分かれていただき、たくさんのピザやお寿司、ハンバーガー等、最後にはデザートとしてドーナツを召し上がっていただきました。私自身としては、今年度はクイズ大会やレクリエーションなどを行わないため、盛り上がるかどうか心配していましたが、海洋の先生方、先輩方が大いに盛り上げてくださり、今年も大盛況となりました。

また、幸いにも機材トラブルや、体調を崩す人が出る事などはなく無事に終わることができました。最後になりますが、交流会を開催するにあたりご協力いただいた先生方、手伝いをしてくれた三回生、本当にありがとうございました。交流会にて、先輩や先生と積極的に話す方々を見て、これが他の学科にはない海洋のいいところであると改めて感じ、これからも後輩に大切に引き継いでいくべきだと感じました。